

週報



2018年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう

2018年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2018年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

穏やかな笑顔を忘れず 人生の峠を越える

●興進は、年を越えた一九八四年一月二日の早朝、天の国へと旅立ちました。ちょうど一月まえに十七歳の誕生日を迎えたばかりでした。育てた子供を先に送り出す妻の悲しみは筆舌につくしがたいものでしたが、声を出して泣くどころか涙さえ流すことができませんでした。私たちは靈魂の世界を知っています。人の靈魂は命を失ったからといって埃のように消えてしまうものではなく、靈魂の世界に行きます。しかし、愛する子供ともはやこの世で会うことも触れることもできないということは、親として耐えがたい苦痛です。思いどおりに泣くこともできなかった妻は、興進を乗せた靈柩車を何度も撫でていました。

このような大きな苦労を経験するたびに心に衝撃を受けたはずですが、妻はよく乗り越えてくれました。いくら困難で大変な状況の中でも、妻は穏やかな笑顔を忘れずに人生の峠を越えてきました。信徒たちが子供の問題で妻に相談に来ると、妻は笑顔で答えます。

「待ってあげましょう。子供たちが道に迷うのは一時のことで、いつか過ぎ去ります。子供たちが何をしても、絶えず抱き締めるような気持ちで愛してあげながら、あとは待ちましよう。子供たちは必ず両親の愛の懐の中に戻ってきます」。

(平和を愛する世界人として P211~212)

